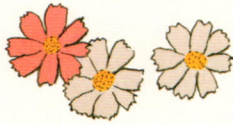


福岡・博多 おもてなし観光ガイド

福ぶく 秋号



あー！
博多の秋は
きんかねがもんねえー



ふくふく
福岡

福たび

博多春番の 芸妓衆とお座敷体験

10月7日(土)・11月4日(土)
12:00~14:00(受付11:30~)

博多の伝統芸能の担い手、博多芸妓を身近に感じられるお座敷体験。
老舗料亭ならではの美しい季節の料理を味わいながら、唄と舞を楽しみます。



▲黒紋付に博多献上帯姿の艶やかな芸妓衆の舞は必見。



▲吟味された旬の素材に、四季折々の趣向を凝らしたお料理を芸妓さんとお楽しみください。

【料金】15,000円
(飲食代込※飲み放題ではございません)
【定員】各日先着90名
【集合場所】三光園(福岡市中央区清川1-1-18)
アクセス:西鉄バス「柳橋」バス停より徒歩約2分
会場は2階。お座敷です。(椅子等の準備はございません)
【申込開始日】9月19日(火)
【問合せ】福岡観光コンベンションビューロー
☎092-733-5050(平日10:00~17:00)



▲木造数寄屋造りの老舗料亭「三光園」。

【申込方法】

- 1.FAX(092-733-5055)もしくは、
メール(event-fcvb@welcome-fukuoka.or.jp)
にて下記の内容を記載の上、お申込みください。
参加希望日、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・連絡先(TEL・FAX・メールアドレス)
※FAXにてお申込みされる際は、非通知設定では受取りができませんので「発信番号通知」のうえ、送信をお願いいたします。
- 2.申込受付後こちらから参加通知書を、いただいた連絡先にお送りします。
- 3.参加通知書をお受け取り後、参加通知書に記載の期日までにご入金をお願いいたします。(入金確認後、参加確定となります。)

福たび

2017

来たんしゃい、見たんしゃい、ガイドと歩く博多よかとこ

博多情緒めぐり

申込み・問合せ

福岡市観光案内ボランティア協会
博多情緒めぐり受付電話

☎080-8397-9256

今年で12回目を迎える「博多情緒めぐり」。
奥深い「博多」と「天神」の魅力をガイドがご案内します。

詳しい内容は観光案内所
(天神・博多)に設置してある
パンフレットを見てね!



開催
期間

第1期 10月12日(木)~10月16日(月) 第2期 10月26日(木)~10月30日(月)
受付期間:9月20日~10月30日まで、10:00~15:30 集合場所:柳田神社(福岡市博多区上川端町1-41)

コース① 博多と秀吉の足跡 ~博多商人と今も残る秀吉の町づくり~

秀吉と博多商人の関係は、博多祇園山笠にも継承されて、現代まで続いています。博多の歴史と文化を身近に感じてみましょう。

料金630円
(茶菓子代を含みます)

コース② 博多小話 ~懐かしい下町の風景と小話の色々~

博多の大通りから一歩入ると博多の下町。そこそこに隠れた小話に耳を傾けながら楽しく歩いてみませんか。闇魔様も待ってます!!

料金500円

コース③ 博多豪商の夢を訪ねて ~旧町名石碑めぐり~

太閤秀吉に忠誠を尽くした神屋宗湛が創建した豊国神社。福岡藩を支えた豪商伊藤小左衛門の屋敷跡を訪ね……。博多の歴史と風情が残る町なかをめぐりましょう。

料金500円
(バス代100円は
個人払い)

コース④ 古地図を片手に博多を歩こう ~中世から近世へ博多の古地図で歴史のそぞろ歩き~

中世の博多は1キロ四方のまち。古地図を片手に歩きながら、幕末の事件!呉服町に湊が?天神様のこと……等の話をたっぷりとお楽しみください。

料金500円

コース⑤ 博多千年門と寺社めぐり ~大陸文化の伝来は博多の寺社から~

古来より大陸との交流。博多の寺社は、大陸文化の発信拠点として発展してきました。博多の玄関口のランドマークとして「博多千年門」、新旧の歴史模様を目の当たりにすることができます。

料金600円
(茶菓子代を含みます)

コース⑥ 中洲・天神近代化物語 ~知つとーね明治のビッグバン~

今も発展し続ける福岡市!江戸時代から双子都市として成長した博多と福岡。近代化の原点となった中洲と城下町天神の街並みを歩いてみましょう。

料金500円



福岡・博多の観光、グルメ、ツアーの詳細は

よかなび 検索

福岡市 公式シティガイド「よかなび」
<https://yokanavi.com>



※福たびプログラムの参加に際し、別途経費(通訳等)がかかる場合は、お客様にご負担いただきます。
※福たび紙面に掲載している施設等の詳しい内容及び営業等については、各施設にお問合せください。
「福たび」の情報はFacebookをチェック!

f <https://www.facebook.com/fukutabi>

発行: 福岡おもてなし委員会

【事務局:(公財)福岡観光コンベンションビューロー】

☎092-733-5050(平日9:30~17:30) 2017年9月発行

もみじ谷から望むつり橋

博多・天神からも簡単アクセス

福岡のオアシス・油山で 秋を満喫しよう！

初心者でも気軽に楽しめるとあって、いま人気が高まっている低山登山。そんな中でもおススメは、福岡市南部に位置する油山。標高597mと小学生でも遠足で登山を楽しんでいる低山登山のメッカだ。また、油山は登山だけでなく、紅葉散策やバーベキュー、牧場でのんびりなど、様々な山の魅力を体感することができる。
博多・天神からもアクセスがいいので、気軽に訪れて。

油山を楽しむならオススメ

ガイドツアー

ガイドツアー①

おまかせ散歩 所用時間1時間



ベビーカーでも参加できる楽々コースから、冒険コースまで相談に応じてコースを設定してくれる。季節の草花や生き物たちの説明を聞きながら、ゆったり山散歩。通年OK。

ガイドツアー②

野鳥観察 所用時間1時間



初めての人には双眼鏡(無料レンタル可)の使い方から野鳥の見つけ方のコツまで丁寧に教えてくれる。秋は渡り鳥の入れ替わりの時期なので、このときだけの野鳥に出会える！

ガイドツアー③

沢の生きもの観察 所用時間1時間

油山の水の森に住む、サワガニや水生昆虫を探すツアーで、小さいお子さんに喜ばれる内容だ。靴と服は濡れて良いもので、着替えを持って参加を。



ガイドツアー④

山頂登山 所用時間3時間

油山が初めての人におすすめのこのツアーでは、山頂への基本ルートをご案内！通年OK。

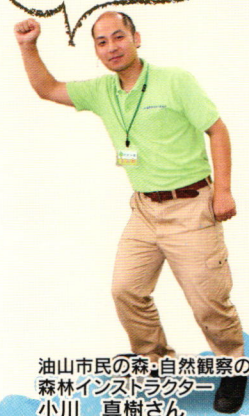


山遊びの際の注意点

- ・季節にかかわらず肌を露出しない。
- ・明るい色の服装がおすすめ。
- ・甘い香りの香水や化粧品はやめましょう。
- ・虫よけスプレーの使用がおすすめ

自然に詳しい職員やボランティアが油山を案内してくれるガイドツアー。山の木々のことや野鳥のことを教えてくれるので、山歩きが何倍も楽しくなる！

僕たちがご案内します



油山市民の森・自然観察の森
森林インストラクター
小川 真樹さん

参加方法 参加希望日の2週間前までに、ツアー参加可能かお問合せを。その際、ご希望のコースを伝え、他にやってみたいことがあれば気軽に相談して。その後、ファックス、もしくはホームページにて予約申し込み。1週間以内に予約確定と参加案内をしてくれる。

◆参加費200円/一人・要予約

油山市民の森・自然観察センター 開館/9:00~16:30

毎月曜休館・祝日の場合翌日 園 油山市民の森・自然観察センター

☎092-871-2112/FAX 092-801-8661

ホームページ <http://www.shimi-mori.com/>

楽しみ方いろいろ

油山マップ



油山山頂



もみじ谷

10月中旬～11月下旬にかけて、約670本もの紅葉が色づき鮮やかな光景が広がる。紅葉越しにつり橋を望む景色は写真撮影にぴったり!

油山観音



ボランティアガイドの皆さん

片江展望台



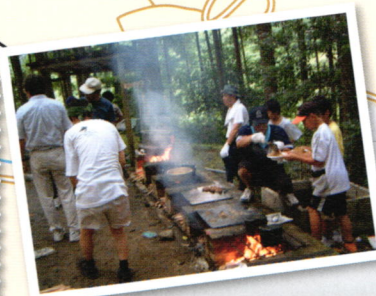
片江展望台

福岡市内を一望できる人気の場所!夜景スポットとしても有名だ。9月半ばからは渡り鳥のハチクマの鷹柱を観ることができるかも!?



こども広場

2つの広い芝生広場と遊具施設を持つ「こども広場」には、大きなメタセコイアの樹が並ぶ。黄色く色づいた様子はまるで外国の景色のよう。



キャンプ場

通年、日帰りキャンプが可能。炊飯所ではバーベキューも楽しめて嬉しい!網などの器具はレンタルもご用意(有料)!夏休み期間には宿泊もできる。

油山市民の森管理事務所

開館:9:00~16:30
福岡市南区大字松原855-4
☎092-871-6969

アクセス【西鉄バス】

地下鉄「福大前」駅から徒歩1番出口「福大正門前」より「市民の森・牧場」行き(3~11月の日祝のみ運行)

【マイカー】

福岡都市高速環状線「堤」ランプ下車、油山観光道路を南下(約15分)
※カーナビは「夫婦石(めおといわ)病院」もしくは「博多工業高校」を設定の上、設定地に到着後はそのまま道なりに登る。※駐車料 普通車300円

も～も～らんどで 牧場体験!

入場
無料!

博多駅・天神からも直通バス運行で気軽に行ける牧場「も～も～らんど油山牧場」。福岡ドーム7つ分の広い敷地では、牛の放牧など、のどかな風景や小動物との触れ合いを楽しめる。牧場ならではの美味しい乳製品も人気のヒミツ。

バターづくり

新鮮な生クリームを使って、MYバターを作ろう。出来上がったバターは、フレッシュでふわりと軽い。あまいミルクの香りを感じるスペシャルなバターだ。



ソフトクリーム

リピーター続出の絶品ソフトクリーム!なんとソフトクリームの半分が牛乳で出来ている、まるで牛乳を食べているような濃厚さ。時期によって牛乳の乳脂肪量が変わるので、ソフトクリームの味にも変化あり!来る度に食べ比べても!?



も～絶品!



楽しいも～

バーベキュー

晴れた日は、遠く福岡空港まで見渡せるレストランのテラスでバーベキュー!眼下には芝生や放牧中の牛たちが見え、心癒されるひととき。直通バスもあるので、ワインやビールも一緒にどうぞ。



も～も～らんど油山牧場 開場/9:00~17:00

休水曜日(祝日の場合はその翌日)、12月29日~1月3日
園無料 園福岡市南区柏原710-2
園も～も～らんど油山牧場 ☎092-865-7020

【西鉄バス】

●博多・天神から「56番特快「油山牧場」行き」博多～天神～動物園～油山牧場(3~11月の土日祝のみ運行※3月運行分については事前にお問い合わせください)

●地下鉄「福大前」駅から徒歩1番出口「福大正門前」より「油山牧場」または「市民の森」行き(3~11月の日祝のみ運行)

【マイカー】

福岡市都市高速「野目」ランプ下車後、約8km(約15分)。





博多水炊きの特徴

- ❖ 鶏スープで煮る
- ❖ 鍋のスープを飲む
- ❖ キャベツが入る
- ❖ テーブルごとに店員が調理

味あい、さらに深まる 博多水炊き、徹底研究

画像提供：水たき料亭博多華味鳥



博多の夏を彩る、櫛田神社の神事「博多祇園山笠」。その直会（酒宴）で出されるのが博多水炊きだ。

なぜ水炊きなのか由来はわからないそう。神事ゆえに四つ足を食することを禁じたが、山を昇る男たちの体力をつけるために鶏肉は許されたのでは

博多水炊きは日本らしい料理に思えるが、実は海外にルーツを持つ。時は明治、水炊き発祥の店として知られる「水月」の創業者林田平三郎氏は、15歳のときに香港に渡り、英国人の家に住み込んで料理の勉強をしていた。そこで出会ったのが、西洋料理のコンソメと中国料理の

の鶏の水煮というふたつのスープ料理。帰国後、これを日本人の口に合うように工夫したのが博多水炊きだ。明治38年、林田氏が博多で店を開くとたちまち大評判。こうして新しい博多名物が誕生した。別名「博多煮」とも呼ばれ、次第に全国に知れ渡ることとなった。

もともと博多には鶏肉を食する文化があり、アジアの玄関口として昔から大陸の文化を受け入れ、アレンジして取り入れる風土・気質があった。大陸由来の博多水炊きが博多の人にしっくりきたのかもしれない。

鍋に張られた鶏スープ。鶏のぶつ切りがくつくと煮える。まずはスープを一口。そして鶏肉を食べた後、熱々のつくねや甘く煮えたキャベツを口に運ぶ…。これが博多水炊きだ。

当初のスープと鶏だけを楽しむ料亭料理を、野菜などが入る鍋料理に仕上げたのは博多の「ごりよんさん」。ごりよんさんとは博多の商家の女将さんのことだ。表では夫を立て裏方に徹するが裏では旦那の舵取りをして家を守る。そんなごりよんさんが「家族に栄養のあるものを食べさせたい」と、たっぷりの野菜や豆腐を加えた家庭の味にアレンジしたのだ。これが逆に料亭に取り入れられて、現在の水炊きの姿になった。

ルーツは西洋料理と中国料理

今の博多水炊きの完成

全国的に水炊きという昆布だしで鶏肉や白菜などの野菜を煮て、ポン酢醤油で食べるのが一般的。しかし博多水炊きはそれとは少々異なる。その理由を、博多水炊き誕生の歴史から紐解いてみよう。

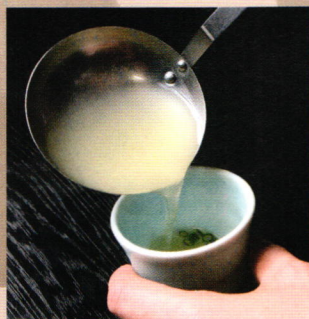
博多祇園山笠と博多水炊き



コラム

通ほどスープがなくなる？

「ひとつの鍋でコース料理が味わえる」と表現される博多水炊き。その食べ方は独特だが、必ずテーブルに店員さんが付いて料理するので初めてでも安心だ。一番美味しい



瞬間を逃さず食べられる。「最初だけでなく、途中のスープも飲んで、スープの味の変化を楽しんでください」とはお店の方。通ほどたくさんスープを飲むのだとか。



ともいわれる。

櫛田神社の直会では八角形の座卓が出され、中心に炭火をすえて車座になった男たちが鍋を囲む。水炊きは山笠に携わる男たちの労をねぎらい、親睦を深める大切な役割を担っているのだ。

店ごとの違いを楽しむ

さて、いよいよ博多水炊きを食べてみよう。

初めての人は一口目のスープの優しい味に驚くという。このスープは丸鶏や胴ガラ、足ガラなど使う部位による味の違い

や、色も澄んだものや白濁したもの、と店ごとに特徴がある。そして鶏肉は骨付きのぶつ切り以外にムネやモモ、ハツを出す店もある。ポン酢醤油も控えめな味からしっかり酸味を主張するものまでさまざま。

とにかく店ごとに創意工夫で味わいが違うのが博多水炊きの奥深く、面白いところ。ぜひ食べ比べて、楽しんでほしい。



博多水炊きの食べ方

一、スープを飲む

まずは丁寧に炊き上げたスープのみをシンプルにいただく。塩を少し入れて飲むのがポイント。

二、肉を食べる

鶏のぶつ切りが定番。ポン酢醤油でいただく。

三、つくね、野菜などを食べる

客の目の前でつくねを手早く丸める見事な技を披露す

四、締め

(ちゃんぽん類や雑炊、そうめんなど) さあ、最後は肉、野菜などの旨味が溶け出したスープを味わおう。締めを食べるための水炊きといわれるほどの濃厚な味を楽しもう。



博多味処水炊き いろは本店

創業昭和28年。長く地元で親しまれる店

水炊きに使う鶏肉は、厳選した佐賀の赤と。丹念に赤とりからだしをとった白濁鶏がらスープが特徴で、コクのあるあつさりしたスープだ。最初に柚子胡椒と塩でスープを味わうのが流儀。鶏肉やつくねは醤油とみかんを使った自家製ポン酢でいただく。野菜にほうれん草を入れるのも「いろは」のこだわりだ。

福岡市博多区上川端町 14-27 いろはビル

☎092-281-0200

18:00 ~ 24:00 (LO23:30)

月曜 地鶏水炊きコース (水炊きミンチ付き) 4,700 円 (税別)

水たき 長野

県外にもファンが多い老舗。リーズナブルなもの嬉しい

鶏肉は骨付きかミンチかを選ぶが、おすすめは両方食べられるミックス。野菜や肉の量はボリュームがあり、お腹いっぱいになるので家族で行くのもおすすめ。コクのあるスープはいくらでも飲めそう。コースはないので、締めのそうすいなどは単品で注文。来店前に予約をしたほうがよい。

福岡市博多区対馬小路 1-6 ☎092-281-2200

12:00 ~ 22:00

日曜 水炊き 2,500 円

水たき料亭 博多華味鳥 博多駅前店

博多駅の博多口から徒歩3分。銘柄鶏を味わう

自ら育てた銘柄鶏「華味鳥」を使用した、こだわりの水炊きを提供。養鶏を営むからできる、吟味した材料から生まれるスープはすっきりとしながらも濃厚な味わい。せせりメインのつくねやムネ、モモ、ハツなど部位による味の違いがいろいろ楽しめる水炊きだ。自家製のポン酢でさっぱりといただく。

福岡市博多区博多駅前 3-23-17 ☎092-432-1801

月~土曜 11:30 ~ 15:00 (LO13:30)、月~土曜 17:00 ~ 24:00

(LO22:30) 日曜・祝日 17:00 ~ 22:00 (LO21:00)

なし ランチメニュー 水炊き御膳 1,500 円

水月

一度は食べたい元祖の味、博多水炊き発祥の店

明治38年開店の博多水炊きの老舗。よけいな物を加えず素材本来の味をひきたてる、それが水月の味だ。ベストとされる数カ月生育させた九州産の若鶏を使い、つけだれは糸島産の「だいたい」を手しほりして1年寝かせて甘みを引き出し、醤油と合わせたもの。スープは澄んだコンソメ風で、塩と小ネギで味わう。

福岡市中央区平尾 3-16-14

☎092-531-0031

17:00 ~ 22:00 (LO20:30)

月曜 水炊きコース 5,300 円~



福岡に来たら食べたい 博多水炊きお店紹介

それぞれの店のこだわりや味を楽しもう。気軽にランチからはじめるのもおすすめだ。



博多をぐるっと、秋めぐり。



博多秋博

毎年10月11月に行われている秋博では、地域、企業、行政が連携し、博多の魅力が詰まった祭りやイベントを開催。見て、感じて、博多の秋を体感しよう。



秋に彩られた博多を体感

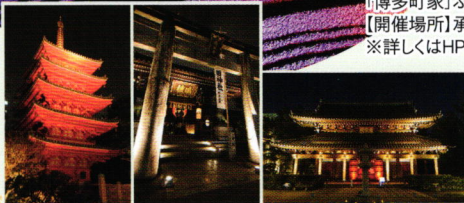
気持ちの良い秋風を感じながら、博多のまちを歩いてみよう。街の賑わいから一歩中へ入ると、また違った博多ならではの趣あるまち並みを発見できるはず。あなたの「博多のお気に入り」を見つけてみて。

博多ライトアップウォーク2017 博多千年煌夜

11月1日(水)～5日(日) 17:30～21:00

悠々の歴史を伝え継ぐ寺社を幽玄な光で照らし出します。昼間とは違う博多の魅力が感じられ、毎年大好評。

【料金】前売り1,000円 当日1,500円※期間中有効(1施設1回限り)
【販売場所】公式HP、福岡市観光案内所(天神・博多駅)、
【博多町家】ふるさと館、セブンチケット等
【開催場所】承天寺、東長寺、妙楽寺ほか
※詳しくはHPへ (<http://hakata-light.jp/>)



博多ライトアップウォーク2017に 着物姿で参加しよう!

募集期間～9月30日(土)まで

伝統的な「博多」の姿を残す博多千年門と周辺の町並みの魅力を「着物が似合う町」として多くの人に知ってもらうために、支援金やイベント参加で応援してもらクラウドファンディングプロジェクト。ご協力いただいた方には、返礼品として金額に応じた特典をご用意!

【特典】一例:〈着物をお持ちの方(6,000円)コース〉
・博多ライトアップウォーク2017チケット1枚(開催期間中、全会場「寺社12カ所」に入場可能)
・東長寺「呈茶席」チケット1枚、博多千年門「ご神木」ストラップ1個
他にも金額に応じて多様な特典が盛りだくさん!
【申込・問合せ】博多千年門振興会事務局 ☎090-5286-8499
※詳しくはHPへ (<http://actnow.jp/>)

はかたせんねんのもん 博多千年門とは…

博多を訪れた観光客を、歴史的文化的財が多く残る寺社町エリアに導くためのウェルカムゲート。博多の繁栄を願って建てられた。



福岡・博多深発見まち歩き 「博多千年門コース」

11月11日(土) 10:00～12:30(集合は9:45)

歴史の面影を残す博多駅周辺から、風情あふれる承天寺通りへ。味わい深い博多のまちをガイドがご案内します。

お昼の
まち歩きコースは
こちら!



【料金】500円、小学生以下無料(要保護者同伴)※福岡大仏拝観の際は、別途線香代(50円)をお納めいただきます。
【定員】20名【集合場所】福岡市観光案内所前(JR博多駅構内)
【予約】FAX092-733-5055またはメール: event-bora@welcome-fukuoka.or.jp
【申込・問合せ】福岡市観光案内ボランティア(福岡観光コンベンションビューロー内)
☎092-733-5050(平日9:30～17:00)

香椎宮 秋季氏子大祭

10月15日(日) 10:00～

【場所・問合せ】香椎宮
☎092-681-1001



全国に16社しかない勅祭社のひとつ「香椎宮」。毎年秋に開催されるこのお祭りでは、御祭神の一柱である神功皇后の命日にちなみ、獅子楽(10:20頃～)や流鏝馬(13:30頃～)などが奉納されます。

櫛田神社 博多おくんち

■五穀豊穡市
10月22日(日)23日(月)終日
(なくなり次第終了)
■千灯明:10月22日(日)23日(月)
夕刻より
■秋季大祭:10月23日(月)11:00～
■御神幸:10月24日(火)14:00～

【場所・問合せ】櫛田神社
☎092-291-2951



秋の実りに感謝するお祭りで、1,200年前から伝わる伝統行事です。24日は牛車に曳かれた御輿や立烏帽子、天冠をかぶった子どもたちによる稚児行列を含めた御神幸パレードが博多のまちを一巡します。

博多の秋祭り
伝統・歴史にふれ、より深く博多を体感しよう!

福たび

和の心、粋、伝統、和装に装いを
変えることで、新たな体験が
できるかも。



ライトアップウォークを 着物でそぞろ歩き

11月1日(水)～5日(日)

お気に入りの着物に着替えて
幻想的にライトアップされた博
多歩を歩いてみませんか？

【料金】5,000円(着物レンタル、着付け、ライトアップウォークチケット、
お茶or日本酒の体験チケット付)

【集合場所】きものレンタルまゆの会(福岡市中央区天神3-4-8-4F)

【予約】3日前まで

【申込・問合せ】きものレンタルまゆの会 ☎092-735-1758

和の博多 9月16日(土)～10月9日(月祝)

初日のオープニングイベントでは、承天寺通りが歩行者天国となり、たくさ
んの催事とともに展開。博多駅前には、16・17日限定で初の本格的な能
舞台がお目見え。伝統芸能ステージ(両日)や、薪能(17日:有料)も。
期間中、博多千年門には巨大暖簾が掲げられ、博多のエリアー帯でスタ
ンプラリーや着物で訪れると特典が受けられるスポットが多数!

【開催場所】博多エリア(オープニングイベント:承天寺9/16、
博多駅前広場9/16～17)

【問合せ】博多の魅力発信会議 ☎092-419-1012、

博多まちづくり推進協議会 ☎092-474-7243(平日のみ 10:00-17:00)

中洲まつり

10月26日(木)～28日(土) 18:00～22:00
(※「はしご酒大会」は26日のみ開催)

中洲大通りを中心に、中洲國廣女みこし、花魁道中、飲食ワゴン
など盛りだくさん。26日には、中洲はしご酒大会も開催。27、28日
はハロウィンを行いますので仮装をして中洲にお越しください!

中洲はしご酒大会 10月26日(木) 20:00～

格安料金で、有名店・人気店を3店舗
楽しめる大好評企画! 中洲をお得に楽しもう♪

【料金】はしご酒 前売り3,000円 当日3,500円

【販売場所】前売り:ローソンチケット

【開催場所】中洲1～5丁目

【問合せ】中洲まつり実行委員会 ☎092-272-1440

毎年
大人気!!



秋の「友泉亭公園」きものまつり カメラマンによる着物撮影会

和装花嫁体験 10月8日(日)9日(月祝)

家族写真会 10月14日(土)15日(日)

ともに9:00～17:00(最終受付15:00)

【料金】和装花嫁体験14,800円(男性追加5,000円)

※衣装一式、着付け、撮影費含む

家族写真5,000円(着物姿1名につき)

※ともに別途入園料200円

【定員】各開催日につき5名※要予約(7日前)

【場所】友泉亭公園(福岡市城南区友泉亭1-46)

【申込・問合せ】きものレンタルまゆの会 ☎092-735-1758

美しい秋の庭園で「和装花嫁体験」をしませんか。友人同士、和装を撮
らなかつた方や一人での参加も出来ます。後半は、家族に残す七五三
写真・年賀状用写真会。特別な日を着物姿で残しましょう。写真は20
カット、CD付。



※写真はイメージです。

THE禅シリーズ 本格的精進料理を食す

11月25日(土) 11:30～13:30

【料金】3,000円

【定員】先着40名

【集合場所】

JR香椎駅1階改札口前、または如意
輪寺(福岡市東区香椎駅東1-2-7)

【予約】5日前まで

【申込・問合せ】如意輪寺

☎092-681-0172

日本最初の本格的な禅寺として有名な聖福寺の東部寺院「如意輪寺」で、
本格的な「精進料理」をいただきます。季節の食材をふんだんに使った料理
をお召し上がりください。

福たび

博多の秋を楽しむ
プログラム



福岡から足とのばして 小旅行へ出掛けよう

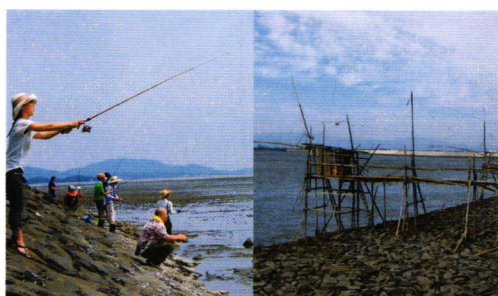
福岡近隣エリアには、魅力あふれる個性豊かな場所がたくさん。
紅葉や祭りなど魅力溢れる小旅行へ出掛けてみませんか。

**WITH
THE
KYUSHU**

今こそ九州観光!



白秋祭水上パレード (詳細は下ページ)



ムツかけ体験、くも手網体験

9月、10月中

ムツかけ体験は、ムツゴロウを淵スキーを使い長めの竿で一本釣りする伝統的スタイルではなく、ルアー釣りの延長で出来る釣りのこと。1m程度の竿を使い釣り針でムツゴロウをひっかける。子どもや女性でも手軽に扱うことができる。また、「くも手網体験」も楽しめ、いずれも実施日の3日前(むつごろうランド休館日以外で受付)までの申込が必要。

☎ むつごろうランド(福岡県柳川市橋本町389)

☎ ムツかけ体験 30分500円

(釣り竿1セット込、インストラクター別途30分1,000円)

くも手網体験 1時間3,000円(インストラクター付)

☎ 柳川むつごろう会(むつごろうランド内) ☎ 0944-72-0819



おにぎえ10月7日(土)~9日(月祝)

三柱神社の秋季大会「おにぎえ」。県無形民族文化財のどろつくどろどろが街中を練り歩く。山車では般若やおたふくが見事な舞を見せる。

☎ 三柱神社 ☎ 0944-72-3883

お堀を巡る川下りが有名な柳川。「水郷のまち」ならではの
ゆっくりと流れる景色は日常を忘れさせてくれる。

天神から西鉄電車で48分

柳川

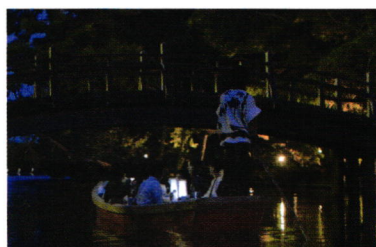
城下町の風情と
川のせせらぎを
楽しむ・柳川



白秋祭水上パレード 11月1日(水)~3日(金祝)

詩聖北原白秋の命日の11月2日をはさんだ3日間は、どんこ舟が一斉に集まり水上パレードが実施される。堀岸では柳川の伝統芸能が色鮮やかに繰り広げられ、フィナーレは打ち上げ花火。

☎ 柳川市観光協会 ☎ 0944-73-2145



灯り舟 ~8月31日(木)、9月16日(土)、17日(日)、23日(土祝)

川沿いに点在する各所や旧跡を眺め、季節を感じながらのんびり川下り。夏は行燈の灯りのもと、幻想的なひと時になりそう。船頭の竿さばきや軽快な語りも楽しみのひとつ。

☎ 柳川市沖端町35

柳川市観光案内所 ☎ 0944-74-0891

☎ 相乗り/中学生以上1,600円、小人800円

伊万里湾から玄界灘にかけて島々が連なる松浦。
車で渡る島めぐりで、秋を訪ねて海の幸と絶景に出会う。

福岡市から車で90分

松浦

豊穣の海と漁師の島
潮の香漂う・松浦

土谷棚田

夕日に映える棚田。夏は稲のグリーンと海のブルーとのコントラストが美しい。4月～5月は多くの写真愛好家が訪れる撮影ポイント。



photo by FUSE(hidehiro kamegai)

土谷棚田の火祭り 9月17日(日)

棚田の畦道に設置された約3000本もの灯籠に火が灯されると、棚田が光の帯に彩られ、幻想的な光景が浮かび上がる。

福岡県松浦市土谷棚田周辺

まつうら観光物産協会

☎0956-76-8822

交通アクセス

福岡と鷹島へは西九州自動車道
北波多ICから!

〈今回の旅コース〉

福岡	福岡市都市高速	約15分
福岡JCT	西九州自動車道	約45分
北波多IC	伊万里市から 福島大橋を渡る	約30分
福島		約50分
鷹島	※フェリー利用の場合 鷹島・殿ノ浦～飛鳥 ～今福	約60分 約55分
ぎぎが浜		約20分
松浦市街		

次は鷹島で魚三昧と決め込もう。「海上屋台」は、沖から戻った漁船から海上ですぐ魚を仕入れるため鮮度抜群。この熱々のアジフライは忘れずに食べたい一品。さらに魚の島・鷹島名物の「魚島来めし」でぶりぶりの魚を堪能しよう。また月に2回行なわれる、道の駅「鷹ら島」のマグロの解体ショーも必見だ。

まず福島の「日本の棚田百選」土谷棚田に行ってみよう。目の前に広がるのは海と棚田の見事なコントラスト。玄界灘に沈む夕日が美しいので夕方にも訪れてほしい。そして毎年9月に行なわれる「土谷棚田の火祭り」は、幻想的で、昼間とは違う棚田の表情に魅了される。

福岡市から車で90分。日帰りでも海と島に気軽に遊びに行ける、おすすめスポットがある。伊万里湾に面した長崎県松浦市だ。同市の福島と鷹島は陸路から橋で直接渡れる。

島ことの個性を
味わい尽くす! 秋の松浦

秋は有名ブランド魚、旬さば・旬あじに松浦とらふぐ、車エビなど松浦を代表する海の幸が旬を迎える絶好の季節。見どころ、グルメも充実の松浦へ出かけよう。



ぶり丼定食(500円)



photo by FUSE(hidehiro kamegai)

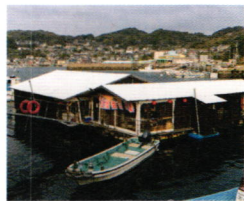
ぎぎが浜

平安時代末期(1069年)御厨検校として赴任した松浦党の祖・源久公が上陸した際、「ぎぎ」と奥のきしむ音が浜の景色に刻まれたという言い伝えがある。

福岡県松浦市今福町北免

まつうら観光物産協会

☎0956-76-8822



朝獲れの新鮮な魚を海上屋台で堪能!

おそらく日本で唯一の海上屋台。鷹島の浮き桟橋の上で営業している。新鮮な魚料理が自慢で、刺身定食などをお手頃価格で提供。

海上屋台「三軒屋」

福岡県松浦市鷹島町阿翁浦免遠泉

☎0955-48-3251

11:00～22:00(土・日曜・

祝はOS21:00) 第2・4木曜



道の駅でびっくり! まぐろ解体ショー実演

第2・4土曜

松浦でマグロ?実は松浦は「海のダイヤ」と呼ばれるクロマグロの日本有数の養殖地だ。この自慢のマグロを大盛り振る舞いするのが解体ショー。掛け合いも楽しく、現地特産で盛り落とせる、心躍るイベントだ。

道の駅「鷹ら島」

福岡県松浦市鷹島町神崎免1636

☎0955-48-3535

おすすめグルメスポット



車エビ

車エビの養殖も盛んな松浦。東京築地に最高値で取引される絶品を、産地のお手頃価格でいただける。定番の塩焼きはもちろん、旬の時期は踊り食いもおすすめだ。(写真は「つばき荘」のエビ料理)

福岡県松浦市鷹島町喜内瀬免625-1

☎0955-47-3155

11:30～OS13:30、18:00～

OS19:30 図なし



おとこ 魚島来めし

鷹島で脈々と受け継がれてきた漁師の誇りめしが由来の名物料理。松浦の地物の魚、魚をこま醤油にくぐらせる。魚は3種以上、酢飯を使わないなどルールがある。提供店は問合せを。(写真は「海道」の魚島来めし)

福岡県松浦市今福町北免 松浦市観光物産協会 ☎0956-76-8822

魅惑の松浦海グルメ



宝満宮竈門神社 (ほうまんぐうかまどじんじや)

太宰府天満宮の北東、豊峰宝満山の麓に古くは鬼門除けとして創建され、現在では「縁結び(良縁)の神様」として慕われている。11月から12月にかけては境内一面に見事な紅葉が広がり、秋の風情を堪能できる。

〒太宰府市内山883 ☎092-922-4106



九州国立博物館

東京、奈良、京都に次ぐ日本で4番目の国立博物館。日本とアジア、ヨーロッパとの文化交流の歴史に焦点を当てた文化交流展(平常展)と年4回程度の特別展を開催。特別展「新・桃山展 - 大航海時代の日本美術」(10月14日～11月26日)金・土曜日は20時まで夜間開館実施中。

〒太宰府市石坂4-7-2 ☎050-5542-8600(ハローダイヤル)
料一般430円、大学生130円(特別展料金別途)

休月曜日(月曜が祝日・休日の場合は開館、翌日休館)、年末

悠久の歴史と豊かな自然が今も息づくまほろばの里、太宰府。
秋の彩りに古都への郷愁がつのります。



天神から西鉄電車で30分
太宰府

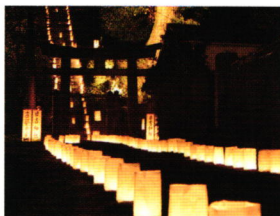
神気と静寂に包まれる
秋の古都太宰府

太宰府天満宮

「学問の神様」天神様(菅原道真公)を祀り、参拝者が多く訪れる。9月21日～25日の間、国の平和と豊作を感謝する神幸式大祭が行われる。25日の「千灯明」では境内の心字池を1,000本の蠟燭の灯りが包み込み、幻想的な光景が広がる。

〒太宰府市幸府4-7-1 ☎092-922-8225

第12回「太宰府古都の光」(太宰府市内)



太宰府が持つ歴史的文化資源である太宰府天満宮や門前町一帯、観世音寺、戒壇院、太宰府政庁跡、水城跡が灯籠のやさらかな光に彩られます(9月23、25日)。

☎092-921-2121(太宰府ブランド創造協議会事務局太宰府市観光推進課)

太宰府ライナーバス「旅人」

JR博多駅や福岡空港国際線から乗り換え不要で太宰府へお越しいただける「太宰府ライナーバス『旅人』」が4月より増便され、ますます便利になりました。天神からお越しの方は「太宰府観光列車『旅人』」をご利用ください。

☎0570-00-1010(西鉄お客さまセンター)



ますます
便利に!!



唐津焼

長い歴史の中で受け継がれてきた匠の技と、現代作家による新たな感性が育んだ、素朴でありながら味わい深い唐津焼。江戸時代以降は陶器のことを「からつもの」と呼び、庶民に親しまれてきた。唐津には現在、およそ65もの窯元が点在しているが、長い歴史の中でそれぞれの独自の作風、様々な表情があり、違いを探すのも楽しみ方のひとつ。

〒唐津駅総合観光案内所 ☎0955-72-4963



虹の松原

唐津湾沿いに虹の弧のように連なり、国の特別名勝に指定されている松林。17世紀初め、防風・防潮のために植林したのがはじまりで、100万本のクロマツが約4.5km続く。虹の松原の中に入ると、辺り一面に広がる松原が幻想的な空間を作り出している。

〒唐津駅総合観光案内所 ☎0955-72-4963

美しい唐津城や玄界灘のグルメ、全国的にも有名な唐津焼など、雄大な自然と深い歴史が楽しめるまち。



天神からJR地下鉄・高速バスで60分
唐津

玄界灘と
山々に囲まれた
歴史のまち・唐津

唐津くんち 11月2日(木)～4日(土)

唐津神社の秋季例大祭である、唐津くんちは14台の絢爛豪華な曳山が唐津の町を囃子とともに練り歩く。曳山が一番古いもので江戸時代後期に製作されたもので、獅子や兎、亀や鯛など漆で仕上げられた巨大な美術工芸品となっている。曳山巡行は細い道での見物がおすすめ。間近に巨大な曳山が通り、太鼓の音が体に響き迫力満点。今年は、ユネ

スコ無形文化遺産に登録後、初めての唐津くんちとなり例年以上の盛り上がりを見せるだろう。

〒佐賀県唐津市
回11月2日(木) 19:30～22:00、
3日(金祝) 9:30～16:30、
4日(土) 10:00～17:30

〒唐津駅総合観光案内所 ☎0955-72-4963



サバ活

呼子のイカに次ぐ新名物サバ活。九州大学との共同開発で育てられた今話題の完全養殖のサバ、唐津Qサバを使用。完全養殖なので安全に刺身で食べられ、身は弾力があり脂のりがよく上品な味わいが魅力。

〒呼子観光案内所 ☎0955-82-3426



魏志倭人伝に記された「一支国」の王都原の辻遺跡

原の辻遺跡は、弥生時代の重要な遺跡として、国内3カ所目の国特別史跡に指定され、中国の歴史書「魏志倭人伝」に記されている国の中で、国と王都が特定されている。

原の辻一支国王都復元公園は、一支国の王都を再現したもの。また隣接の「原の辻ガイダンス」では、勾玉づくりなどの体験ができる。

図 苓岐市芦辺町深江鶴亀池1092-5



苓岐神楽

神楽とは、平安時代の宮廷音楽のことで、神を祭るために舞い踊るものである。苓岐の神楽は、約700年もの間、神職のみによって継承されてきた。全国的に見ても、神職だけの神楽は極めて稀で、いかに神聖視されている神楽かがわかる。

図 苓岐神楽保存会 ☎ 0920-45-3002

自然・歴史・神仏への畏敬に満ちた苓岐。島の様々な力を
自身に蓄え、実現させたいことを実らせてくれる。

ジェットフォイルで70分

苓岐

「実り」の島・苓岐



猿岩

高さ45mの海蝕崖の玄武岩。
そっぽを向いた猿にそっくりで、気紛れな
自然の造形に驚かされる。

図 苓岐市郷ノ浦町新田蝕870-3



苓岐牛

苓岐牛はブランド牛として昔から名高い。現在も黒毛和牛のブランドとして人気を誇っている。

離島の静かな環境は牛のストレスが溜まりにくく、ミネラルたっぷりの牧草も健康に育つ秘訣。苓岐牛の肉質、美味しさの秘密はこんなところにある。

旅情報INDEX

困ったときはコチラへ!!

天神

福岡市観光案内所 福岡市中央区天神2-1-1(ライオン広場内)

☎ 092-751-6904 図 9:30~19:00
図 12月31日~1月1日

博多

博多駅総合案内所 福岡市博多区博多駅中央街1-1(JR博多駅コンコース内)

☎ 092-431-3003 図 8:00~21:00 年中無休

新幹線なら福岡まですぐ!

福岡までの
おトクなきっぷ

福岡へのおでかけは、
「JR九州インターネット
列車予約」がおトク!!

JR九州

検索!



福岡のお得な
チケットのご案内

地下鉄 092-734-7800 ※発売場所 地下鉄各駅	620円(大人)、310円(小人)	料金・時刻・お忘れ物などのお問い合わせは、 地下鉄お客さまサービスセンター(各種案内) 092-734-7800 利用時間 8:00~20:00(年中無休)
西鉄バス 西鉄お客さまセンター 0570-00-1010 ※発売場所:各定期券発売所、 西鉄バス営業所窓口等	福岡市内1日フリー乗車券 900円(大人)、450円(小人)	福岡市内+太宰府ライナーバス「旅人」 1日フリー乗車券 1,500円(大人)、750円(小人)
福岡オーブントップバス 予約:九州高速バス予約センター 0120-489-939	1,540円(大人)、770円(4歳以上 ~小学生) ※4歳未満のお子さまはご乗車いただけません。	●シーサイドもちもちコース(約60分) ●博多街なかコース(約60分) ●福岡きらめき夜景コース(約90分)
西鉄電車 0570-00-1010 ※発売場所 福岡(天神)駅、薬院駅	●太宰府、柳川観光きっぷ 2,930円(大人)、1,420円(小人) 西鉄電車往復乗車券+ 川下り乗船券	●柳川特盛きっぷ 5,150円(大人) 西鉄電車往復乗車券+川下り 乗船券+選べる柳川の郷土料理
	●太宰府散策きっぷ 1,000円(大人)、680円(小人) 西鉄電車往復乗車券+ 梅ヶ枝餅引換券	

福岡市近郊のお出掛け情報はコチラでcheck! /

柳川

柳川市観光協会

検索

柳川市役所観光課
柳川市観光案内所

☎ 0944-73-8111

☎ 0944-74-0891

図 8:30~17:00(平日のみ)

図 9:30~17:00 図 西鉄「柳川駅」構内

松浦

まつうら観光物産協会

検索

(一社)まつうら観光物産協会
松浦市福岡事務所

☎ 0956-76-8822

☎ 092-406-2180

図 8:30~17:30 図 MR「松浦駅」構内

図 8:30~17:15(平日のみ)

太宰府

太宰府観光協会

検索

太宰府市観光推進課
太宰府市観光案内所

☎ 092-921-2121(代)

☎ 092-925-1880

図 8:30~17:00(平日のみ)

図 9:00~17:00(年中無休) 図 西鉄「太宰府駅」構内

唐津

唐津観光協会

検索

(一社)唐津観光協会
唐津駅総合観光案内所

☎ 0955-74-3355

☎ 0955-72-4963

図 8:30~17:30

図 9:00~18:00 図 JR「唐津駅」構内

苓岐

苓岐観光ナビ

検索

(一社)苓岐市観光連盟
郷ノ浦港観光案内所

☎ 0920-47-3700

☎ 0920-47-6912

図 8:30~17:15(平日のみ)

図 9:00~17:45 図 郷ノ浦港ターミナル1F